

平成28年10月28日  
総合政策局公共事業企画調整課ホイールクレーン作業燃費基準値等の策定について  
～「燃費基準達成建設機械の認定に関する規定」の改正～

国土交通省では、平成28年8月2日に、「平成28年度 建設施工の地球温暖化対策検討分科会」を開催し、ホイールクレーンに関して、巻き上げ下げやブーム起伏等の作業燃費基準値等について検討を行ってまいりました。その結果を踏まえ、このたび、ホイールクレーンの作業燃費基準値等を定めましたのでお知らせします。

国土交通省では、平成25年に「燃費基準達成建設機械の認定に関する規程」を定め、この規程に基づき国土交通省が燃費基準値を達成した建設機械の認定制度を運用してきました。

このたび、これまで定めた油圧ショベル、ブルドーザ、ホイールローダに加えて、新たにホイールクレーンについて作業燃費基準値等を定めました。また、この追加に伴い、「燃費基準達成建設機械の認定に関する規定」についても改正を行いました。

認定制度の詳細については、別紙及び国土交通省のホームページへ掲載しています。

[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/constplan/sosei\\_constplan\\_tk\\_000005.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/constplan/sosei_constplan_tk_000005.html)

## 【燃費基準達成建設機械の認定制度について】

目的：建設機械から排出されるCO<sub>2</sub>の削減

概要：燃費性能の優れた建設機械の認定を行い、燃費基準達成建設機械の普及促進を図るとともに、建設機械メーカー及び建設業者による自発的な活動の実施を促進するもの。

## (問合せ先)

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 環境・リサイクル企画室 大槻、勝田

TEL：03-5253-8111（内線24921、24554） 03-5253-8271（課内直通）

FAX：03-5253-1551

目的：建設機械から排出されるCO2の削減

対象：次の1、2を同時に満たすもの

1. オフロード法排出ガス2014年基準等に適合するもの。
2. 燃費基準を達成する油圧ショベル・ホイールローダ・ブルドーザ・ホイールクレーン

概要：燃費性能の優れた建設機械の認定を行い、燃費基準達成建設機械の普及促進を図るとともに、建設機械メーカー及び建設業者による自発的な活動の実施を促進するもの。

## ■認定制度の対象とする建設機械

CO2排出寄与率の高い

- ・油圧ショベル(0.085m<sup>3</sup>以上1.7m<sup>3</sup>未満)
- ・ブルドーザ(19kW以上300kW未満)
- ・ホイールローダ(40kW以上230kW未満)
- ・ホイールクレーン(最大吊り荷重4.9ton以上79ton未満)(平成28年度新規追加)

の4機種(建機全体の約75%)を、燃費基準の対象とする。(ホイールクレーンについては、平成34年4月より認定開始)

## ■燃料消費量評価値の測定方法

上記4機種の測定方法はJCMAS\*試験(それぞれJCMAS H020(油圧ショベル)、JCMAS H021(ブルドーザ)、JCMAS H022(ホイールローダ)、JCMAS H023(ホイールクレーン))によるものとする。

※JCMASとは、国家規格であるJISを補完するものとして、一般社団法人日本建設機械施工協会が定める建設機械分野における団体規格。

【参考】

JCMAS H020(油圧ショベル) : [http://www.jcmanet.or.jp/jcmas/pdf/H020\\_2010.pdf](http://www.jcmanet.or.jp/jcmas/pdf/H020_2010.pdf)

JCMAS H021(ブルドーザ) : [http://www.jcmanet.or.jp/jcmas/pdf/H021\\_2010.pdf](http://www.jcmanet.or.jp/jcmas/pdf/H021_2010.pdf)

JCMAS H022(ホイールローダ) : [http://www.jcmanet.or.jp/jcmas/pdf/H022\\_2010.pdf](http://www.jcmanet.or.jp/jcmas/pdf/H022_2010.pdf)

JCMAS H023(ホイールクレーン) : <http://www.jcmanet.or.jp/wp-content/uploads/2016/09/c22d4020b523857f56b0c95361428015.pdf>

## ■燃費基準値の設定

油圧ショベル、ブルドーザ、ホイールローダ、ホイールクレーンのトップランナー値を、2020年燃費基準値に設定した。

### ●油圧ショベル

標準バケット山積容量(m <sup>3</sup> )	燃費基準値(kg/標準作業)	標準バケット山積容量(m <sup>3</sup> )	燃費基準値(kg/標準作業)
0.085~0.105	2.0	0.25~0.36	4.3
0.105~0.130	2.1	0.36~0.47	6.4
0.130~0.150	2.6	0.47~0.55	6.9
0.150~0.200	2.8	0.55~0.7	9.2
0.200~0.250	3.2	0.7~0.9	10.8
		0.9~1.05	13.9
		1.05~1.3	13.9
		1.3~1.7	19.9

### ●ブルドーザ

定格出力(kW)	燃費基準値(g/kWh)
19~75	568
75~170	530
170~300	508

### ●ホイールローダ

定格出力(kW)	燃費基準値(g/t)
40~110	21.3
110~230	27.9

### ●ホイールクレーン

最大吊り荷重(ton)	燃費基準値(kg/h)
4.9~15	3.05
15~25	4.73
25~50	4.73
50~79	8.19

平成28年度新規追加  
平成34年4月より認定開始

## ■燃費基準達成状況に応じた☆の設定

燃費基準を達成した建設機械の認定を行い、燃費基準の達成状況に応じて☆☆☆と☆☆を設定する。

☆の認定 { 燃費基準達成率 100%以上 ☆☆☆  
燃費基準達成率 85%以上 ☆☆



▲燃費基準達成建設機械認定ラベル



▲燃費基準85%達成建設機械認定ラベル

国総環リ第79号  
平成28年10月28日

一般社団法人 全国建設業協会会長 殿

国土交通省総合政策局  
公共事業企画調整課長



「燃費基準達成建設機械の認定に関する規程」の一部改正について

「燃費基準達成建設機械の認定に関する規程」は、二酸化炭素排出低減に資する燃費基準達成建設機械の普及促進を図るとともに、燃費性能の優れた建設機械や建設施工に関する建設業者による自発的な活動の実施を促進し、地球環境保全に寄与することを目的として、平成25年3月に、下記の3機種について燃費基準値を設定し、制度を発足しました。

- ・油圧ショベル（バケット容量0.25m<sup>3</sup>～1.7m<sup>3</sup>）
- ・ブルドーザ（定格出力19kW～300kW）
- ・ホイールローダ（定格出力40kW～230kW）

2014年9月に開催した「建設施工の地球温暖化対策検討分科会」における、審議結果を受け、2014年10月に油圧ショベルの燃費基準値（バケット容量0.085m<sup>3</sup>～0.25m<sup>3</sup>）を追加したところです。

このたび、2016年8月に開催した「建設施工の地球温暖化対策検討分科会」における、審議結果を受け、ホイールクレーンの燃費基準値（最大吊り荷重4.9～79ton）を設定します。

つきましては、燃費性能の優れた建設機械の普及を図るため、貴会傘下会員に対する周知をお願い致します。